

鎌倉 パートナーズ



(石塔と水仙/ 西畑直樹)

鎌倉市市民活動センター 広報紙 第89号 平成30年12月発行(季刊)

発行/編集: 鎌倉市市民活動センター

<http://npo-kama.sakura.ne.jp/ce/index.html>

リレートーク No9

こんな市民活動しています!

～より安心して気軽に森や樹木と触れ合えるように～



山内政敏さん

NPO 法人

鎌倉みどりのレンジャー 理事長

<https://www.kamakura-gr.org>

リレートークとは: 鎌倉市で市民活動に取り組む人とその団体にスポットをあて、活動の様子を紹介するコーナーです。鎌倉らしい活動をされている方、地道にコツコツと頑張っておられる方がお近くにいらっしゃいましたら、リレーの輪に加わっていただきたいと思います。是非、お知らせください。

先人達が残してくれたこの緑豊かな自然環境をうまく利活用し次の世代に残していく活動を、私達と一緒にやりませんか? 鎌倉には緑の保全活動をしている団体が沢山あり、それぞれが目的をもって活動をしておりませんが、まだまだやるべきことは山積みです。これらを解決するためには、より多くの一般市民の力が不可欠です。

私は、子供を育てるための自然環境を求め、海や山があり緑多い鎌倉の地に憧れて2000年5月に鎌倉市に引っ越ししてきましたが、森には簡単に入れないなど、この自然豊かな環境が青少年の育成に活かしきれていない点を痛感しました。また、県有地や市有地の木々が倒れたまま放置され、台風や大雨のたびに土砂崩れや倒木が発生し、市民生活を脅かすまで里山の荒廃が進行しているのを目の当たりにしました。子どもの頃から鎌倉で育った方からは、昔は山の中で走り回っていたと聞き、まずは、その環境を取り戻し子どもやお年寄りが安心して森や樹木と触れ合えるように整備をしていきたいと考えようになりました。

子供と参加した木こり体験を機に、2003年に市みどり課が主催していた「かまくら緑のレンジャーシニア講座」を受講し、引き続きその受講生OB達の自主活動に参加、源氏山を中心に里山整備の技術研鑽をしてまいりました。そして、2013年に代表世話人となり、受講生以外への門戸を広げるため2015年には任意団体からNPO法人化し、理事長に就任しました。会員が気持ちよく楽しんで活動できる環境作りをしてまいりましたが、高齢化に伴い実働会員数維持がやっとで、思うように事業拡大が出来ない状況です。

そこで、自治会や他団体と協働活動や市文化財課との史跡の協働管理作業などをはじめましたが、まだまだ、人手が足りておりません。その対策として緑地の近隣住民はもとより、体験型里山保全事業を新たに実施し、市内外から会員以外の参加者を募り、もっと気軽に鎌倉の緑地整備を楽しみながらできる企画で、マンパワーを確保していければと考えております。

詳細は、ホームページをご覧ください。



市民活動センター20周年記念交流会


12月1日、鎌倉パークホテル「翠雲」にて鎌倉市市民活動センターの設立20周年を記念する交流会が開催されました。お陰様で今年1年間の記念事業を締めくくるのにふさわしい盛会となりました。これまでセンターを支えて頂いた皆さま、日々ご協力とご支援をいただいている団体の方々、そして当日お集まりいただいた160名の方々に感謝するとともにご出席いただけなかった団体の皆さまにも交流会の雰囲気をご共有いただきたく、本誌面にてお伝えします。

センターは節目を迎えましたが、中間支援組織として本当に成人＝大人になりえているかどうか。様々な課題を抱えつつ、これからも皆さまのご期待に沿えるべく、新たな節目に向かって希望を持って進んで参りたいと思います。
(鎌倉市市民活動センター長 西畑 直樹)



20周年記念誌ができました。

皆さまからお寄せいただいた原稿をまとめた「記念誌」を各登録団体に1冊ずつお送りいたします。さらに必要な場合はセンターまで部数をお知らせください。



センターからのお知らせ

年末・年始の休館日

NPOセンターは12月29日(土)から平成31年1月3日(木)まで年末・年始の休館日となります。
年始は1月4日から通常どおり開館いたします。

生涯学習センターが年末から全面休館します

生涯学習センターは耐震性能調査で強度不足が判明したため、平成30年12月28日から全面休館となります(改修工事終了後、平成32年7月に開館の予定)。平成31年1月以降の予約は全て取り消されますのでご注意ください。

この件に関するお問い合わせ先
鎌倉生涯学習センター 電話 0467 (25) 2030

第3回 利用登録団体懇話会を開催します

開催日時：平成31年1月26日(土)
15:00~17:00
会場：たまなわ交流センター 2階

団体間の交流と情報交換を目的とした懇話会を開催いたします。奮ってご参加ください。詳細は年内にホームページ、チラシ等でご案内する予定です。

セミナー開催のお知らせ

- ◆市民活動経理のキホン
開催日時：平成31年2月2日(土)
10:00~12:00
- ◆相続のキホン
開催日時：平成31年2月2日(土)
13:30~15:30
- ◆団体資金の考え方と助成金制度の活用
開催日時：平成31年2月23日(土)
10:00~12:00
※上記の会場は、いずれもNPOセンター鎌倉2階会議室で行います。
詳細は、同封のチラシをご覧ください。

新規登録団体の紹介 (平成30年11月30日現在)

★**ototano**：「音を楽しむ・大人が楽しむ」をコンセプトに興味で演奏を楽しむ方を応援。毎冬開催の「プロのアドバイスをもらえる発表会」では演奏後にプロの講師からアドバイスをもらえ、皆様に大好評です。

★**鎌倉はせのわ**：鎌倉・長谷のまちの様々なことを自分たちで考え、表現し、発信しています。(ポータルサイトの運営、長谷散策マップの作成・配布、長谷で行うイベントの主催・参加)

★**鎌倉手広やんちゃ食堂**：子どもから高齢者、単身者から大家族まで、地域に住まう方たちが交流する場を作るための活動をしています。(月に一度集い、みんなでワイワイと食事を作り、食べ、片付け、掃除までを協力して行います)

★**かまくら相談室**：臨床心理学を市民の精神安定、人間の成長のために用い、豊かな人生を送れるよう支援しています。(当事者、支援者が共に語り合う座談会、アートセラピーを通したワークショップ、一対一のカウンセリングを企画)

★**山桜を守る会**：山桜を守り、梶原山からの景観を後世に伝えること、手入れした場所を多くの人が集い楽しめる場所にするを目的に竹の伐採、山桜等の手入れ、行政への働きかけを行っています。

★**コミュニティカフェ6丁目クラブ**：人が集い、くつろぎ、寄り合える居場所を作りたい！と民家を借りてランチとコーヒーのコミュニティカフェを始めました。今泉台の住民にとって、年をとっても暮らしやすい街づくりはテーマです。

★**訪日外国人観光客向け道案内ボランティア ask me! 神奈川支部**：主に外国人観光客を対象とした道案内ボランティアです。日本のイメージをより良くし、日本を好きになってもらいたいと始めた活動です。

編集後記：去年の秋から20周年実行委員会のメンバーとして活動してきました。夏の「フェスティバル」から始まり「かまくらファンド」「記念誌発行」「交流会」と4つの事業が無事に終わり、ホッとしております。活動分野は違っても市民活動をされている団体同士が交流され、団体同志の連携(コラボ)でさらに大きな活動に向かって進まれている素晴らしさを痛感しました。(藤)

NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町18-10
TEL: 0467-60-4555
FAX: 0467-61-3928
E-mail: npo@chive.ocn.ne.jp

NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台1-2-25
(たまなわ交流センター1階)
TEL/FAX: 0467-42-0345
E-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp

平成30年11月30日現在 **利用登録団体数：368 団体**

※ 利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)に変更があった場合は、速やかにお知らせください。

報告

平成30年度

NPO支援 かまくらファンド公開審査会



暖かい日和に恵まれた11月3日、『第19回かまくらファンド公開審査会』がたまなわ交流センターで開催されました。

今回は、NPOセンター設立20周年記念事業として事業の総合コンセプトの『和をつなぐ。輪をひろげる。』に沿い、助成対象を従来よりも広げ、単一団体の活動に加え、団体同士の共同事業または事業目的のことなる団体の連携事業も対象といたしました。また、助成金の総額も昨年の40万円から100万円に増額いたしました。

9月1日から1か月間募集をいたしましたところ、お陰様で予想を超える23事業、延べ53団体からの応募がありました。私共としては、不本意ではありますが、公開審査会の時間的制限のため、事前に書類選考をせざるを得なくなりました。書類選考は、記念事業のコンセプトに沿った事業を優先することになり、13事業に絞らせていただきました。

公開審査会は、13事業の熱い思いのプレゼンテーションと審査委員との質疑応答の結果別記のとおり8事業に助成することになりました。



鎌倉の里山の再生



鎌倉谷戸の記録の製本化



SDGs 未来塾



いるかとのふれあい



今泉台オレンジライン



鎌倉「つむぐもの」PJ



ハイキングコース案内板



常盤山コンセプトブック

《ご寄附いただいた方々》

- ・サントガーレン有限会社様
- ・西かな子様
- ・ファンド募金箱・玉手箱にご寄附
いただいた多くの市民の方々





【審査委員】

荒井幸子様 玉縄城址まちづくり会議 理事 文化委員長
 稲田秀樹様 一般社団法人かまくら認知症ネットワーク 代表
 熊澤隆士様 鎌倉市市民生活部次長
 仲村美津子様 神奈川県民サポートセンター 相談員
 野口 稔様 北鎌倉湧水ネットワーク 代表

事業名	応募の活動内容・助成金の使途
鎌倉の里山の再生事業	「荒廃した鎌倉の里山の再生」という統一目標の実現に向け、5つの市民団体の活動の資金的裏付けを一段と強化する。
ハイキングコース 案内板の設置	大仏ハイキングコース及び常盤山の山道について、きちっとした案内図が無い場合、道に迷う人が後を絶たない。これを防ぐため案内板を設置、併せて常盤山の全容を明らかにする。
第3回いるかとのふれあい in 下田海中水族館	発達障がい児とその家族との親睦を深める。 【目的】①発達障がい児の親御さんのレスパイト・交流 ②発達障がいの子どもの自己肯定感の向上・経験値向上
鎌倉『つむぐもの』 プロジェクト	【企画】映画『つむぐもの』上映+Workshop 【目的】介護の映画を通じて、年老いても最後まで自分らしく生きるということの意味を考える機会をつくる。
SDGs みらい塾	持続可能な社会の実現に積極的に関与、貢献できる人材の育成のための教育、未来創造のための行動機関として「SDGs みらい塾」を開塾し運営する。
「鎌倉谷戸の記録」 製本化事業	10年かけて調査した「鎌倉谷戸の記録 大船玉縄深沢腰越編」を製本化し、各図書館（5か所）近代史資料室（2式）合計7式の整備を行う。
市民提案による 常盤山歴史公園 コンセプトブック策定	常盤山の緑地の将来像について、県や市を含めた多くのステークホルダーが結集できる、市民提案によるコンセプトブックを策定する。
今泉台オレンジライン ハロウィン 2019	住民みなが楽しめるイベントを開催するほか、地域の居場所づくりや子育て支援、高齢者の健康維持を図ることで、子どもから高齢者までいきいきと暮らせる地域をつくることを目的。子ども会、町内会、商店会、介護事業所等11団体の連携。